

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	福知山淑徳高等学校
所在地	京都府福知山市字正明寺 3 6-1 0
電話番号	0773-22-3763

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>校訓「感恩先苦」の実践による人間力を培い、専門的知識と技術の学び「一人立ちできるウデと知恵」を習得し自立した人間を育成する。</p>																																							
<p>(2) 本校の特色及び将来展望</p>	<p>総合学科6系列（調理・被服・福祉・アート・保育・普通）があり、家庭科領域の専門的知識技術の習得、資格取得が特色である。本校生徒の卒業生は就職が多く、地元で活躍できる人材育成を目指している。地方の人口減少が進む中で地元で働き暮らす若い世代を育てることで地域の活性化に寄与出来る学校、地域に必要とされる学校を目指したい。</p>																																							
<p>(3) ・令和5年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 なし</p> <p>・前回改定 2020 年度</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="2">【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>審査料</td> </tr> <tr> <td>70,000</td> <td>70,000</td> <td>480,000</td> <td></td> <td>480,000</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>480,000</td> <td></td> <td>480,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>480,000</td> <td></td> <td>480,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料	70,000	70,000	480,000		480,000	15,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計				480,000		480,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計				480,000		480,000	
【1年生】	入学金		施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料																																	
	70,000	70,000	480,000		480,000	15,000																																		
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																			
			480,000		480,000																																			
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																			
			480,000		480,000																																			
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>北部私学に入学する生徒保護者は経済的に苦しい家庭も多く、各校私学は従来より納付金を抑えてきた。しかしながら少子化による入学者の減少が進む現状を考えるなら、給付金の値上げは考えざるを得ない。</p>																																							
<p>(4) 教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<p>令和5年度より不登校生徒、支援を要する生徒に対して教育支援教諭を配置、きめ細やかな教育活動体制を強化。また、ICT教育環境を導入し実施予定。教育内容や施設整備の改善をさらに高めたいが資金に余裕がないのが現状である。</p>																																							
<p>(5) 令和5年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>エネルギー価格の上昇があらゆる物価上昇を引き起こしていることから保護者に対する経費負担軽減は喫緊の課題である。納付金以外にかかる経費負担の削減を検討したい。同時に国の家計支援をお願いしたい。</p>																																							
<p>(6) 今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>修学旅行日程、宿泊施設の見直し等による保護者負担の削減。アルバイト許可の簡素化。諸経費の見直し。</p>																																							